

平成29年度当初予算 健康福祉部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 人口の自然減対策の根幹をなす少子化対策について、「いしかわエンゼルプラン2015」に基づき、より一層の充実・強化を図る。
- ・ 団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、健康寿命の延伸、介護・福祉人材の確保と介護の質の向上など、高齢化対策の積極的な展開を図る。
- ・ 医療従事者の確保・養成を含め、地域における医療提供体制の確保・充実策を着実に推進する。

◎重点主要施策の概要

- 少子化対策については、結婚支援に意欲のある企業の取り組みの一層の後押ししながら、結婚支援の取り組みを本格化させる。また、当面の目標である出生率1.8の達成を目指し、第2子を持つことを後押しするため、プレミアム・パスポート事業の対象を子どもを2人持つ世帯にまで拡大するとともに、放課後児童クラブの第2子の利用料や病児・病後児保育の第2子以降の利用料を、所得制限を設けた上で原則無料化するなど、経済的負担の軽減を図る施策を充実させる。
- 高齢化対策については、引き続き健康寿命の延伸に向け、しっかりと取り組むとともに、進路選択を控えた高校生等への介護の仕事の魅力発信、「福サポいしかわ（旧：福祉人材センター）」のさらなる機能強化、人材の定着促進に向けた就労環境の改善に取り組む事業所の認定制度の創設など、介護・福祉人材の確保に向けた取り組みを積極的に展開するほか、介護の質の向上に向けた取り組みを推進する。
- 障害者施策については、就労機会の拡大に向けた取り組みや、障害者のスポーツへの参加促進に向けた取り組みを進める。
- 医療提供体制の確保・充実については、県立中央病院の建て替えを着実に進め、平成30年1月の開院を目指すとともに、医療従事者の確保対策等に取り組む。また、救急医療体制のさらなる充実・強化を図るため、新県立中央病院に導入するドクターヘリについて、平成30年秋頃の運航開始に向け、具体的な準備作業を進める。

平成29年度当初予算 健康福祉部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 結婚や出産の希望がない安心して子育てできる社会づくり (1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化 ・ いしかわ結婚支援推進事業費	30,000	企業による結婚支援の取り組み促進 ・ 「いしかわ婚活応援企業」の認定・支援 ・ ⑩企業版しあわせアドバイザー情報交換会の開催 ・ ⑩アドバイザーの活動をサポートする研修会の実施 ・ ⑩積極的に取り組む企業の表彰 市町と連携した結婚支援の推進 ・ ⑩先進市町の優良事例を学ぶセミナーの開催 ・ ⑩縁結びistによる市町イベントでの出張相談会の開催 結婚に対する意識の醸成 ・ 情報誌を活用した結婚の魅力発信
(2) 子育てに対する精神的不安と母子の健康に関する不安の解消 ・ 妊娠専門相談事業費	4,395	不妊や妊娠の悩みに関する専門相談窓口の設置
・ 不妊治療助成事業費	195,771	体外受精や男性不妊治療等不妊治療費に対する助成
・ 小児・周産期医療体制整備費	138,314	小児・周産期医療の中核を担う医療施設への整備支援 (4カ所)
・ マイ保育園事業費	59,071	妊娠期からの育児体験・育児相談、子育て支援プランの策定、一時預かりの実施など
・ 在宅育児家庭通園保育モデル事業費補助金	24,000	3歳未満児を持つ在宅育児家庭に対する通園に準じた保育サービスの実施
・ 三世代ファミリー同居・近居促進事業費	13,600	三世代の同居・近居を促進するための住宅の新築・増改築等に対する助成
・ 多世代交流拠点「しあわせのいえ」運営事業費補助金	10,000	地域で子育てを支える先進的モデルの実施
(3) 子育てに係る経済的負担の軽減による第2子を持つことの後押し ・ ⑩プレミアム・パスポート事業費	12,000	子どもが2人以上いる世帯への対象拡大 (約16,000世帯→約60,000世帯)
・ 多子世帯保育料無料化事業費補助金	439,015	子どもが2人以上いる世帯の第2子・第3子以降の保育料の無料化
・ ⑩多子世帯放課後児童クラブ利用支援事業費補助金	39,000	放課後児童クラブ利用料の原則無料化 (第2子への対象拡大)
・ ⑩病児・病後児保育利用料無料化事業費補助金	2,000	子どもが2人以上いる世帯の第2子・第3子以降の病児・病後児保育利用料の原則無料化

健康福祉部

事業名	金額(千円)	説明
(4) 子どもの健やかな育ちへの支援 ・⑩いしかわ認定こども園等人材育成モデル事業費 ・⑩発達障害早期発見・支援体制強化事業費 ・⑩幼少期から始める食育推進事業費 ・子ども虐待防止総合対策推進事業費 ・ひとり親家庭児童学習支援事業費 ・保育環境整備事業費補助金	4,000 3,000 2,700 69,668 15,421 1,259,130 (うち3月1次補正 5,854)	認定こども園の保育教諭に対する専門研修の実施など 保育所健診医等を対象とした専門研修の実施など 第3次食育推進計画の推進 ・園児を持つ保護者向け冊子の作成 ・栄養学科の学生による高校生向け出前講座の実施など 関係機関の連携による虐待の早期発見、子ども虐待防止の周知（オレンジリボン・キャンペーン）など 大学生等の学習支援ボランティアによる学習教室の開催など 認定こども園・保育所 施設整備 9カ所 施設改修 12カ所 防犯対策 5カ所 放課後児童クラブ 施設整備 13カ所 施設改修 11カ所 児童館 施設改修 1カ所 児童養護施設 施設改修 1カ所 防犯対策 4カ所
(5) ワークライフバランスの質の向上 ・⑩ワークライフバランス推進事業費	11,300	企業の取組内容の向上に向けた支援 ・⑩事例を通じて学び合う実践講座の開催 ・育休からの職場復帰を支援するセミナーの開催など 大学生に対する普及啓発の推進 ・将来を見据えたライフプランセミナーの開催など
2 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応		
(1) 健康寿命のさらなる延伸に向けた取り組み ・⑩いしかわ健康フロンティア戦略改定費 ・働く世代の健康づくり支援事業費 ・いしかわヘルシー＆デリシャスメニュー普及事業費 ・歯と口腔の健康づくり推進事業費	1,000 2,800 2,300 4,500	健康寿命の延伸に向けた各種施策を展開するための「いしかわ健康フロンティア戦略」の改定（第3期） 食と運動による健康づくりを実践する企業への支援 ⑩スーパーマーケットと連携したメニューの普及、料理教室の開催など 歯周疾患予防の重要性を啓発する出前講座の開催など
(2) 介護・福祉人材の確保 ・⑩介護・福祉の仕事の魅力発信事業費	4,500	小・中・高校生に対する介護・福祉職の魅力発信・理解促進 ・介護・福祉の仕事の魅力伝道師の派遣（⑩普通高校） ・介護の仕事の魅力を伝えるガイドブックの配布 ・介護をテーマにした作文コンクールの実施など

健康福祉部

事業名	金額(千円)	説明
・④福祉の仕事マッチングサポート事業費	38,000	「福サポいしかわ（旧：福祉人材センター）」による介護・福祉人材のマッチング機能の強化 ・④ハローワークでの出張相談回数の増(月1回→月2回) ・④小規模な求人求職面談会の開催 ・④大型商業施設と連携した求職登録の促進
・元気な中高年介護分野参入促進事業費	4,000	就業希望者への介護の基礎的な知識・技術を学ぶ入門研修や職場体験の実施など
・④いしかわ魅力ある福祉職場推進事業費	5,500	魅力ある職場づくりに取り組む事業所の認定
(3) 介護・福祉人材の質の向上		
・ 福祉総合研修センター事業費	13,031	キャリアに応じた階層別研修、福祉分野ごとの専門研修の実施
・④「介護の質の向上」推進事業費	1,200	介護施設入所者の重度化防止・自立支援に向けた実践的な研修の実施
・ いしかわ介護フェスタ開催費補助金	5,500	介護の知識や技能を競う介護技能グランプリなど、介護の魅力を発信するイベントの開催
・ 実践介護技術出前講座費	1,000	小規模な介護事業所に対するグランプリ優秀者等による介護技術の出前講座の実施
(4) 増加する認知症高齢者等への対応		
・ 認知症初期対応力強化推進事業費	1,000	市町が設置する認知症初期集中支援チームの立ち上げ支援やスキルアップのための研修会の開催
・ 認知症医療体制推進事業費	4,500	かかりつけ医を対象とした認知症対応力向上のための研修会の開催など
・ 薬剤師等認知症対応力向上研修事業費	3,600	薬剤師、歯科医師及び看護師を対象とした、認知症の早期発見・早期対応等に必要な知識を学ぶ研修会の開催や対応マニュアル等の整備促進
・ 認知症介護サービス向上推進事業費	1,600	認知症ケアに関する介護職員向け研修、小規模通所事業所を対象とした訪問研修の実施
・ 認知症医療提供体制整備費	60,000	認知症患者の受入機能の充実を図る医療施設への整備支援(21カ所)
・ 認知症地域サポート体制構築事業費	2,800	認知症施策推進会議、認知症フォーラムや認知症センターを対象とした認知症対応力向上講座の実施
・ 認知症ハートフルサポート企業・団体認定事業費	500	認知症を理解し、支援することを宣言したうえで、認知症センター養成講座の受講や、見守り活動などの取り組みを行う企業・団体を認定
・ 若年性認知症相談支援事業費	2,000	県立高松病院における若年性認知症の方に対する相談・支援の実施

健康福祉部

事 業 名	金 額 (千円)	説 明
(5) 高齢者の生きがいづくり対策 ・ ゆーりんピック 2017 開催費補助金 ・ 生きがいと健康づくり推進事業費補助金	12,825 66,284	会期 H29年5月20日、21日など 種目 卓球、テニス、囲碁など27種目 会場 いしかわ総合スポーツセンターなど22会場 いしかわ長寿大学の開催、全国健康福祉祭（秋田県）への選手団派遣など
(6) 高齢者の健やかな暮らしへの支援 ・ 在宅医療・介護連携推進事業費 ・ 医療・介護情報共有推進事業費補助金 ・ 在宅高齢者見守り等支援事業費 ・ 地域密着型サービス施設等整備費補助金	2,300 13,600 700 536,300	医療と介護の橋渡しを担うコーディネーター等の資質向上など 在宅医療・介護の患者（利用者）の情報を多職種で共有するIT基盤の整備 民間事業者と連携した地域見守りネットワークの構築・推進、お達者ですか訪問への支援、不安を傾聴するボランティアの養成 施設整備 地域密着型特別養護老人ホーム 3カ所 小規模多機能型居宅介護事業所 4カ所 訪問介護看護事業所 3カ所 認知症対応型デイ 1カ所 介護予防拠点 1カ所
・ 介護施設開設支援事業費補助金	208,870	開設補助 金沢市4カ所、志賀町4カ所 ほか12カ所
(7) 介護保険制度の円滑な実施 ・ 長寿社会プラン改定費 ・ 介護保険給付費負担金	1,000 14,565,267	高齢者施策の目標等を示す「石川県長寿社会プラン」の改定（第7期） 介護保険サービス提供に要する費用の県負担分
3 安らぎのある地域社会づくりの推進		
(1) 障害者の自立と社会参加への支援 ・ 地域との連携による授産商品開発支援事業費 ・ 農福連携による障害者就労支援事業費 ・ 障害者ふれあいフェスティバル開催費補助金 ・ 障害者スポーツ普及促進事業費 ・ 障害者スポーツ魅力発信事業費 ・ 障害者スポーツ大会開催費 ・ 障害者アスリート支援事業費	4,050 2,000 8,200 4,076 2,000 7,225 2,000	地域の企業、大学等と連携した商品開発・販路開拓など 障害者就労支援施設が農業法人等から農作業を受託するモデル事業の実施 障害者の日頃の芸術・文化活動の成果発表と福祉機器の展示など（H29年9月24日） 裾野の拡大に向けたスポーツ教室の開催、指導員の養成、普及に向けた協議会の開催 障害者がスポーツに取り組む意欲を育むためのフォーラムの開催 会期 H29年5月28日（予定） 種目 陸上、水泳、卓球など9種目 会場 県西部緑地公園陸上競技場など7会場 国際大会等への出場に対する支援

健康福祉部

事 業 名	金 額 (千円)	説 明
(2) 障害福祉サービス等の充実		
・ 発達障害支援体制整備事業費	900	サポートコーチの派遣による市町の相談体制の強化
・ ⑨発達障害早期発見・支援体制強化事業費（再掲）	3,000	保育所健診医等を対象とした専門研修の実施など
・ 障害者介護等給付費負担金	4,838,157	障害福祉サービス等の提供に要する費用の県負担分
・ 障害者支援施設等整備費補助金 (3月1次補正)	517,808	障害者支援施設 施設整備 8カ所 施設改修 3カ所 防犯対策 26カ所 消防整備 8カ所
(3) 総合的な自殺防止対策の展開		
・ 自殺防止対策事業費	21,020	予防に向けた普及啓発、高校生を対象とした出前講座の実施など
4 安全で良質な地域医療の安定的な確保		
(1) 県立中央病院の建替え（H30年1月開院予定）	債務を含め	
・ 新県立中央病院整備費	22,474,728	建設工事（H29年9月完成）
・ 新病院への移転	109,500	新病院への患者移送や物品等の移設
(2) 医師・看護師等の確保対策と資質の向上		
・ 緊急医師確保修学資金貸与事業費	144,000	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与（新規枠10人）
・ 地域病院医師確保サポート事業費補助金	18,500	金大サポートチームによる産科など医師不足診療科の女性医師等に対する勤務支援体制の構築など
・ 臨床研修医確保対策推進事業費	3,800	医学生に対する県内就業を促す臨床研修病院合同説明会の開催など
・ 産科医療体制強化事業費	4,200	医学生に対する産婦人科の魅力を伝えるセミナーの開催、助産師の実践力向上のための研修の実施など
・ 看護師等修学資金貸与事業費	94,524	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与（新規枠20人）など
・ ナースセンター再就業支援事業費	32,709	看護師等の離職者届出制度を活用した、離職者への就業斡旋や継続的な情報提供など
・ 看護師等再就業支援事業費	8,000	看護師等の再就業支援研修の実施
・ 専門的技術をもつ看護師育成事業費	27,440	認定看護師資格の取得支援など

健康福祉部

事 業 名	金 額 (千円)	説 明
(3) 医療提供体制の充実		
・⑩ドクターヘリ導入推進事業費（一部再掲）	債務を含め 1,527,368	運航業者の選定、格納庫・給油施設等の整備など
・⑪医療計画改定費	7,500	本県の医療施策の基本方針を示す「石川県医療計画」の改定（第7次）
・⑫病床機能転換事業費補助金	73,000	回復期病床への転換のための施設・設備整備への支援（9カ所）
・認知症医療提供体制整備費（再掲）	60,000	認知症患者の受入機能の充実を図る医療施設への整備支援（21カ所）
・医療施設環境整備費	175,249	老朽化した医療施設の建替えに対する支援（1カ所）
・小児・周産期医療体制整備費（再掲）	138,314	小児・周産期医療の中核を担う医療施設への整備支援（4カ所）
・⑬高齢社会における高度医療強化事業費補助金	3,000	身体にやさしい高度医療の普及に向けた研修会の開催など
・⑭外国人患者受入環境整備促進事業費	1,700	電話通訳サービスの試行、対応力向上研修の実施による外国人患者受入体制の強化
(4) がん対策の推進		
・がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	18,000	地域における質の高いがん医療の提供体制を確立するための地域がん診療連携拠点病院の運営支援
・⑮がん対策推進強化事業費	5,350	市町の検診受診率向上に向けた取り組みへの支援、がん患者の就労支援を推進するための事業者向け手引きの作成など
・がん安心生活サポートハウス運営費	14,670	がん患者の生活を重視した相談支援を行う「がん安心生活サポートハウス」の運営など
5 身近な安全・安心が確保された社会づくり		
(1) 食の安全・安心確保総合対策の推進		
・いしかわ食の安全・安心・おもてなし店認証事業費	1,280	「いしかわ食の安全・安心・おもてなし店」の認証支援など
(2) 危険ドラッグ対策の推進		
・危険ドラッグ対策推進費	1,400	知事指定薬物・知事監視製品の指定など
6 防災対策の充実強化		
・災害医療機能強化事業費	3,000	災害派遣医療チーム（D.M.A.T）の河川氾濫等の災害に対する研修の実施など
・原子力防災緊急時医療施設整備事業費	83,067	医療機関における放射線測定機器等の整備
・原子力防災緊急時医療措置研修事業費	26,079	医療従事者に対する研修等の実施

健康福祉部